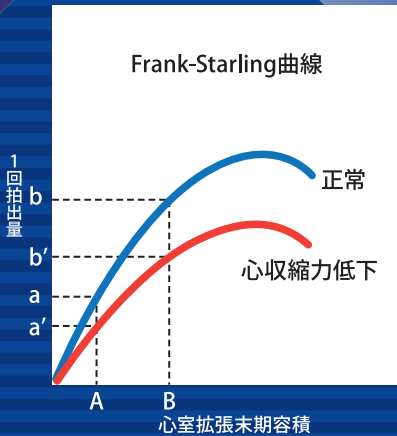


Frank-Starlingの法則



これを
見ただけで
イヤに
なりませんか?

そんな人は

フォレスター分類

I 群：正常な血行動態
【治療】経過観察

II 群：循環血液量が過剰な状態
【治療】利尿薬、血管拡張薬

III 群：循環血液量の減少が主
【治療】補液、カテコラミン、ベシング

IV 群：ショック（血行動態が破綻した状態）
【治療】利尿薬、カテコラミン、IABP



講座コード R-126

心不全を極めよう!

イメージで循環の臨床評価 ～重ねて考える2つのF～



難易度



日 時：2022年12月11日(日) 10:00~16:10

講 師：丸山 英樹 先生(よこすか浦賀病院)

対 象：看護師・PT・OT・ST (左記以外でも受講可)

※先着順 定員になり次第締切

受講料：会員 9,800円 一般 12,800円(税込)

場 所：インターネット生ライブ

新入会
会費無料

2週間見逃し受講期間有

“難しそうだから...”と2つのFから逃げるのはオシマイ!



誰もがニガテな「F-Sの法則」と「フォレスター分類」。ムズカシイからといって避けてきた人は多いはず。この2つの難敵を重ねてみると、アラ不思議! 実は心不全の病態・治療や離床のリスクが一気に理解することができます。この講座では、2つのFを丁寧に解説しつつ、驚きのアセスメント法を提案。オリジナルかつ楽しい評価の仕方を、臨床実践学術ベースに徹底解説します。循環ギライの方から、理解を一步深めたい方までオススメの新感覚講座、いよいよ開講です!

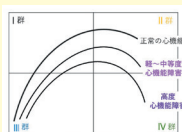
基礎知識編

- ・ たくさんの分類をシンプルに理解
部位と病態で捉える心不全の定義
- ・ フォレスター分類はこう理解する!
心係数・肺動脈楔入圧を
イメージでとらえる
- ・ 流入量が増えれば、
拍出も増えるとは限らない!
～条件別に細かく診るベストな循環の条件～
- ・ ここがポイント!
F-Sの法則2つのビットフォール



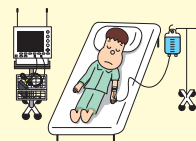
アセスメント編

- ・ あら不思議!
フォレスター分類にF-Sの法則を
重ねてみてわかること
- ・ EFが低い=心機能低下ではない!
2つを重ねて見える“真”の心機能
- ・ ベテランはここみる!
カテテル検査と心エコーレポートチェックポイント
～Peak dP/dt・エスブライム・ICTほか～
- ・ S-Gカテテルがないときのフィジカルアセスメント
～ノーリア分類の真の意味～



実践編

- ・ 2つのFを使いこなそう!
ゾーン別で考える離床・活動レベル
- ・ カーブの変化で一発理解!
利尿剤・降圧剤・hANPの効果と離床の考え方
- ・ さあ実践!
フォレスター分類 & F-Sの法則を
実際の症例で使いこなそう
～うつ血性心不全を繰り返す症例・EFは正常だが拡張不全のある症例～
- ・ 在宅療養中の慢性心不全患者
～後負荷の影響を見極めたエキスパートの一手～



※この講座は離床アドバイザー習得コースの理論1単位を取得できます。

申込方法

- ① ホームページよりオンライン登録
- ② 添付の申し込み用紙に記入の上、FAX または郵送
申し込み用紙はホームページからもダウンロードできます

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F

ホームページ <https://www.rishou.org/>

TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683 Eメール jsea@rishou.org

